

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		・GH単独での運営推進会議の開催がなく、様子や取り組みを見たり、話し合ったり、具体的な希望が表せる機会が少ない。	・家族会の設置 ・GH単独の運営推進会議の開催	・奇数月以外で単独での運営推進会議を行う ・家族様への案内文の作成と、趣旨の説明を行い参加を促していく	12ヶ月
2		・地震に対する災害の設備チェックや学ぶ機会がなく、利用者様とともに避難訓練を行う取り組みが必要。	・火災だけではなく、地震に対する避難訓練の実施	・非常、災害時等の研修 ・防災ずきんや、防災に関する道具を使用したレクリエーションの実施	6ヶ月
3		・本人(利用者様)の思いに沿った個別の外出支援とそれに対する車や外出ボランティア等の環境整備。	・散歩や日光浴の定着 ・本人の思いに沿った外出の計画	・アセスメントを充実させる ・職員側の都合に合わせた業務ではなく利用者様個々に応じた合わせた業務の見直し	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。